

20019年6月 野鳥と自然観察会 報告

日 時	2019年6月5日 9時30分から14時		世話人代表 遠藤ちか子 記録者 山根伸二	
観察目的	薬用植物効能の理解と薬用植物園の見学			
参加人数	在校生 14 名	堀池・豊辺顧問 平林特別相談役	総計 17 名	天候 晴れ
観察場所	東灘区本山北町 神戸薬科大学薬用植物園			
観察概要	<p>阪急岡本駅に集合し急坂を歩いて大学に到着、全員入館証を付け植物園小セミナー室で沖和行先生、平野さん、富田さんから、スライドを使い次のような説明をしていただきました。</p> <p>人類700万年の歴史は植物を食べることから始まり自らの命を懸け食べられるものとそうでないものを見分けてきました。その歴史の中で薬用となる植物たちも見つけられ薬学において大変重要な位置を占める物となりました。病気を治すための合成医薬品のほとんどは薬用植物を起源とするものであり薬科大学や薬学部の教育には薬用植物園での研究がとても重要な場所となっています。此処の薬用植物園の圃場は広くありませんが大変貴重な植物が植えられ温室もあります。アンズは鎮咳、ウコンは肝炎、キキョウは去痰、トキワイカリソウは強壮などに効く事やハーブの茎や葉は鎮静作用を持ち、花は興奮作用を持つなどを教えていただいた。</p> <p>さらに近年注目を集めているのが植物の色素の有用性だそうです。3大色素のフラボノイド、クロロフィル、カロテノイドが研究されているが、中でも面白かったのが温州ミカンを正月～1ヶ月間毎日2個づつ食べると抗酸化作用が強まり細胞の強化が図られ、がん細胞を撃退するらしい。さらにそれが後1年間持続するとのことだ。</p> <p>「正月にみかん」正しい理由があったんだ！皆さんも試してください。</p> <p>2時、先生にお礼を述べ、園を後にしました。帰る途中6人ほどで近くの保久良神社にアオバヅクを見に行きました。神社に到着してすぐに木の最頂部付近に止まっているのを発見、十分に観察する事ができました。</p>			
次回の予定	2019年6月19日（水）穂高湖周辺下見 摩耶ケーブル下駅9時50分集合 2019年6月22日（土）穂高湖周辺本番 同上 歩きやすい服装でお越しください。			



を聞く アー暑かった！
植物園の中で沖先生の説明



6年前に出来たセミナー室